

## ともに学び ともに生きる ～自分も 人も 大切にする～

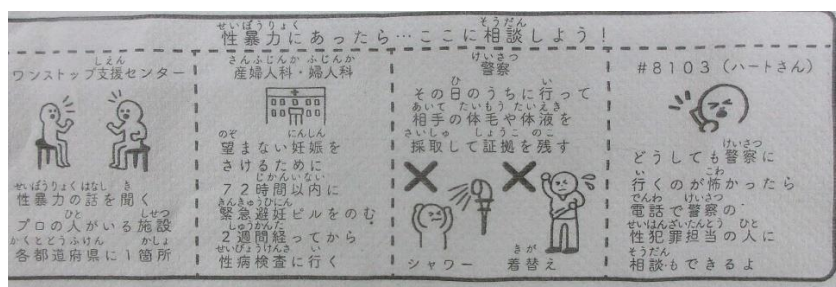
「知らずに傷ついたり傷つけたりすることがないように」 同和教育主担 西川 真

塩草立葉小学校では、全ての子どもが「ありのまま自分らしく」生きることを目標に性教育・多様性教育に取り組んでいます。子どもが性に対する間違ったメッセージや知識を得る前に、科学的根拠に基づいた正しい知識や認識を伝えることが大切です。そのことが自分も人も守る、健康で幸福な生活の基盤となります。また、2021年4月からはデートDVといった暴力やSNSのリスク、水着で隠れるプライベートゾーンは自分のものという内容の「生命の安全教育」を行うことになっています。性教育は、性犯罪の被害者にならないためだけではなく、加害者にならないためにも必要な教育です。子どもたちが、知らないことで誰にも相談できずに傷ついたり、知らないことで人を傷つけてしまったりすることがないように学習を進めています。その一環として、一般社団法人ソウレッジ（6月にPTAと共催の性教育研修会をしました。）の性教育トイレットペーパーを活用しようと考えています。子どもたちの発達段階に応じて学習し、トイレの個室で「あ、そういえばこんな学習したなあ…」と振り返りに使ってもらえればいいなと思っています。

どんな内容のトイレットペーパーか気になる方も多いと思いますので、運動会など保護者の皆様が多く来校される機会に合わせて実物をご覧くださいと予定しています。この機会にぜひご家庭でも性についてのお話をさせていただけたらと思います。「性の話なんてどうしたらいいの…？」と思われるかもしれません。ですが、実は性犯罪は子どもにとって身近なものです。子どもを対象とした性犯罪の多くは、子どもの知り合いによって起こされているというデータがあります。また、性犯罪の被害者の多くも誰にも相談できずに1人で悩んでいるというデータもあります。

性被害を子どもだけに背負わせることのないよう、みんなで考えていきましょう。そして子ども自身が、自分も人も大切にできるよう、一緒にはぐくんでいきましょう。

性教育トイレットペーパーの一例です↓↓



実践・導入に向けたスケジュール  
(予定)

10月上旬～中旬 発達段階に応じた  
事前学習

10月下旬 運動会で実物展示

各トイレで実物導入

11月 作品展で実物展示

12月 学期末懇談会で実物展示



「子どもと性について話すきっかけを届ける」  
性教育トイレットペーパーの  
購入はこちら



<https://sowledge.stores.jp/>